



JAPAN CENTURY SYMPHONY ORCHESTRA  
日本センチュリー交響楽団定期演奏会



第  
275  
回

第  
276  
回

# 日本 センチュリー 交響楽団



指揮：飯森 範親  
Norichika Iimori / Conductor  
©山岸 伸



ヴァイオリン：神尾 真由子  
Mayuko Kamio / Violin  
©Makoto Kamiya



ピアノ：高橋 優介  
Yusuke Takahashi / Piano  
©AyaneShindo



指揮：久石 譲  
Joe Hisaishi / Conductor  
©s.yamamoto



ヴィオラ：ナディア・シロタ  
Nadia Sirota / Viola

現代作品への誘いー  
ヴァイトマンのヴァイオリン協奏曲関西初演  
とカンチェリ。  
そしてシベリウス最後のシンフォニー。

久石マエストロとの3シーズン目。  
シューマン、久石、ベートーヴェン  
3つの時代の提示！



© s.yamamoto

2023 9/22 (金) 19:00 開演  
(18:00 開場)  
ザ・シンフォニーホール

2023 10/13 (金) 19:00 開演  
(18:00 開場)  
ザ・シンフォニーホール

カンチェリ：タンゴの代わりに(オーケストラ編成版)  
G. Kancheli: Statt Eines Tangos für Orchester

ヴァイトマン：ヴァイオリン協奏曲 第1番  
J. Widmann: Concerto for Violin and Orchestra No.1

カンチェリ：弦楽オーケストラ、  
ピアノとパーカッションのための「SIO」  
G. Kancheli: SIO für Streicher, Klavier und Schlagzeug

シベリウス：交響曲 第7番 ハ長調 作品105  
J. Sibelius: Symphony No.7 in C major, Op.105

シューマン：交響曲 第4番 ニ短調 作品120  
R. Schumann: Symphony No.4 in D minor, Op.120

久石 譲：Viola Saga  
Joe Hisaishi: Viola Saga

ベートーヴェン：交響曲 第5番 ハ短調 作品67 「運命」  
L. v. Beethoven: Symphony No.5 in C minor, Op.67



助成：公益財団法人 花王 芸術・科学財団 公益財団法人アフィニス文化財団

ご予約・  
お問合せ センチュリーチケットサービス TEL. 06-6848-3311 (平日10:00~18:00)



スペシャルスポンサー  
地主株式会社 旭酒造株式会社 JINUSHI Co., Ltd.  
オフィシャルスポンサー  
栄光ホールディングス株式会社 MK MKGILBERT 株式会社エムス住建設 ONKYO Kaneka 共栄法律事務所 KINCHO The Symphony Hall 新コスモス電機株式会社

フレンドシップパートナー  
GAMBA OSAKA

主催：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 <https://www.century-orchestra.jp/>  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（創造団体支援））  
文部科学省 独立行政法人日本芸術文化振興会  
●未就学児入場不可 ●やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

TCG 高松コンストラクショナルグループ S Shadow TAKUMA TOYO TIRES 日本ペイントホールディングス Hankyu THE HILTON PLAZA Phoxter

# 日本センチュリー交響楽団 第275回・第276回定期演奏会

第275回定期は、飯森マエストロ渾身の現代プログラムです。ヴィトマンのヴァイオリン協奏曲は、今年3月に飯森マエストロと神尾真由子により東京で初演されました。この9月、再びその2人がセンチュリーとともに難曲に挑みます。豊中市出身で日本を代表するヴァイオリニスト、神尾真由子によるパッション溢れる情熱の演奏に期待が高まります。カンチェリでは、気鋭ピアニストの高橋優介を迎え、カンチェリの新しくもどこか懐かしい音楽が広がります。そして自然をこよなく愛したシベリウス生涯最後の美しい交響曲で幕を閉じます。

第276回定期は、センチュリーとの3シーズン目の久石譲マエストロが登場！

久石作品は、信頼をおくヴァイオラ奏者、ナディア・シロタの為に書いた作品。マエストロが敬愛するベートーヴェン、そしてシューマンと3つの時代が交差する久石ワールドは唯一無二。ぜひ会場でご体感ください！

## 指揮：飯森 範親 (日本センチュリー交響楽団首席指揮者)

Norichika Himori / Conductor



© 山岸伸

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリンとミュンヘンで研鑽を積み、94年から東京交響楽団の専属指揮者、モスクワ放送交響楽団特別客演指揮者、広島交響楽団正指揮者などを歴任。96年の東京交響楽団ヨーロッパツアーでは「今後、イイモリの名が世界で注目されるであろう」と絶賛された。その後、同楽団とは密接な関係を続け、正指揮者、特別客演指揮者を務めた。03年、NHK交響楽団定期演奏会にマラーの交響曲第1番でデビューを飾る。06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞。

海外ではフランクフルト放響、ケルン放響、チェコ・フィル、プラハ響などに客演を重ねる。01年よりドイツ・ヴェルテンベルク・フィルの音楽総監督(GMD)に就任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音。日本ツアーも成功に導いた。

現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、日本センチュリー交響楽団首席指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2023年4月より群馬交響楽団常任指揮者に就任。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

## ヴァイオリン：神尾 真由子

Mayuko Kamio / Violin



© Makoto Kamio

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィル

ハーモニー交響楽団、BBC交響楽団、ミュンヘン・フィル、イスラエル・フィルと共演。2020年10月、「JS パッサ：無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ」の新譜を発表。これまで里屋智佳子、小栗まぢ絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・デレレイ、川崎雅夫、ザハール・プロンの各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞は複数回の賞を受賞。東京音楽大学教授。

## ピアノ：高橋 優介

Yusuke Takahashi / Piano



© AyaneShindo

1994年生まれ。千葉県出身。上野学園大学卒業。第10回東京音楽コンクールピアノ部門第1位及び聴衆賞受賞。

指揮者の飯森範親、梅田俊明、円光寺雅彦、大友直人、下野竜也、高関健、山下一史の各氏、および東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、千葉交響楽団、山形交響楽団と共演。また、前橋淳子(Vn)、矢部達哉(Vn)、今井信子(Va)、メゾピアノの波多野睦美、サクソフォンの上野耕平、彦坂眞一郎、ピアノ・作編曲家の山中博史の各氏と共演。

## 指揮：久石 譲 (日本センチュリー交響楽団 首席客演指揮者)

Joe Hisaishi / Conductor



国立音楽大学在学中よりミニマル・ミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。1981年「MKWAJU」を発表、翌年に1stアルバム「INFORMATION」を発表し、ソニーアーティストとして活動を開始。84年の映画「風の谷のナウシカ」以降、宮崎駿監督作品の音楽を担当するほか、『HANA-BI』『おくりびと』『悪人』『かくや姫の物語』『家族はつらいよ』など、話題作の映画音楽を多数手掛け、日本アカデミー賞最優秀音楽賞、2009年紫綬褒章受章など数々の賞に輝く。演奏活動においては、04年7月、「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)」の音楽監督に就任。また2017年から「Joe Hisaishi Symphonic Concert: Music from the Studio Ghibli Films of Hayao Miyazaki」の世界ツアーをスタートし、パリ、メルボルン、ロサンゼルス、ニューヨーク、プラハ等で開催し、大成功を収める。近年は「交響曲第2番」や「Metaphysica(交響曲第3番)」などの作品発表にも意欲的。海外では香港フィル、ロンドン響、メルボルン響、アメリカ響、シンガポール響などの指揮を執る。14年より、世界の最先端の「現代の音楽」を紹介するコンサート・シリーズ「MUSIC FUTURE」を始動。19年7月、新プロジェクトとして「フューチャー・オーケストラ・クラシックス(FOC)」をスタートさせ、同年「久石譲 ベートーヴェン：交響曲全集」をリリースし、第57回レコード・アカデミー賞特別部門特別賞を受賞。国立音楽大学招聘教授。20年9月に新日本フィルハーモニー交響楽団 Composer in Residence & Music Partner に就任。21年4月から日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者に就任。

## ヴィオラ：ナディア・シロタ

Nadia Sirota / Viola



「優れた音感と、作曲家がイメージした世界に没頭できる能力」を持つヴィオラ奏者として、その名を轟かせている。彼女の独特なサウンドと表現力は、ニコ・ミュラー、ミッシェル・マツォーリ、マルコス・バルター、デイヴィッド・ラングをはじめとする多数の作曲家にインスピレーションを与えている。ソリストとしては、コロラド交響楽団やデトロイト交響楽団、国立芸術センター(カナダ)、スペイン国立管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団をはじめとする世界中のオーケストラと共演を果たしており、これまでに発表した委嘱楽曲のアルバムは、『first things first』(2009年)、『Baroque』(2013年)、『Keep In Touch』(2016年)、『Tessellatum』(2017年)の4枚。2018年から2022年までニューヨーク・フィルハーモニックのクリエティブ・パートナーを務めた。彼女のために設けられたこのポジションの在任中、「Nightcap」および「Sound ON」という2つのシリーズの製作に寄与。ジュリアード音楽院でハイディ・キャッスルマン、ミーシャ・エイモリー、シン=ユン・ファンに師事し、同校で学士号と修士号を取得。

## 管弦楽：日本センチュリー交響楽団 街に響く。心に届く。

Japan Century Symphony Orchestra / Orchestra

1989年に活動を開始し2019年に楽団創立30周年を迎えた大阪府・豊中市を拠点とするオーケストラ。現在、飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザー、久石譲が首席客演指揮者を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと2拠点で定期的な演奏会を開催。オーケストラ体感コンサート「タッチ・シ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。

オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>



### チケット取扱い

- 各回  
A席 6,500円 / B席 5,000円 / C席 3,500円 / D席 1,500円
- センチュリー・チケットサービス  
TEL.06-6848-3311 (平日10:00~18:00)  
<https://www.century-orchestra.jp/ticket/> 日本センチュリー 検索
- ザ・シンフォニーチケットセンター TEL.06-6453-2333 (10:00~18:00 火曜休)
- チケットぴあ <http://t.pia.jp/> Pコード: 232-819 (#275) / 232-820 (#276)
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード: 53863 (#275) / 54078 (#276)

お得意なシンフォニー個人定期会員	A席	B席	C席	U-35席
残6回分(9月終了後は残5回の途中入会)	1回あたり	1回あたり	1回あたり	1回あたり
発売中!!	5,000円	4,000円	2,500円	1,400円

1988年4/2以降に生まれた方対象 (B,C席からご予約)

●未就学児入場不可 ●やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

### シンフォニー定期演奏会場 送迎バス運行中!

●区間：大阪駅～ザ・シンフォニーホール間の送迎 ●運行回数：開演前と終演後 各2便ずつ ●乗車運賃：一回100円 \*定期会員様は無料でご利用いただけます。(U-35席除く)